

成寿会だより



年末の恒例行事、餅つき会が、昨年12月28日にリハビリホールにて行われ、利用者の皆様から“よいしょ！”と掛け声が掛かるなか、職員が力強くお餅をついていきました。その後、利用者様もいっしょに鏡餅の形に丸める作業を行い、利用者様、職員が一体となって正月を迎える準備を楽しむ事ができました。

新年のご挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
社会福祉法人成寿会の設置運営施設が今年も無事に新しい年を迎えることが出来ました事は、ひとえに利用者様や御家族様、地域の方々からの御支援、御協力を頂いた賜物であると深く感謝致しております。
昨年は企業主導型保育施設 Kids terrace at seiju(病児保育含む)をオープンする事が出来ました。これにより、0歳から高齢者における各年齢層でのサービス提供が可能となりました。これまで以上に「お子さん及び利用者様のために」の志のもと、職員一同尽力して参りますので、今後とも御指導、御鞭撻を宜しくお願い申し上げます、年頭の御挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人成寿会
理事長
医学博士 奥村 俊樹

成寿苑川柳倶楽部



健康は としをとっても 宝なり

健康で 始まり終わる 長電話

吾先に 孫と戯れ 無我夢中

声かけて 交わす会話に 花が咲く

空高く 稔る稲穂に 祈りこめ

秋の庭 寒さをしのぎ 花ひらく

お月見や リボンかわいや 十五夜さん

雨音に 耳と杯 傾ける

三日月は 星の子供の スベリ台

この川柳は、ご入所者様・通所リハビリテーションご利用者様・職員より投稿頂いたものです。成寿苑では、北鹿新聞の川柳コーナーに毎月投句していますので、是非そちらもご覧下さい。



七味

紫翠

楓

小力

志和

永緒嫁

味玲

寿美

その他の行事～こんな事もありました～

- ・吉田 繁敬先生 企業研修 (10/20・11/23・12/2)
- ・8mm映画 映写会 絵夢人倶楽部様提供 (11/6)
- ・介護予防教室 大館市北地区コミュニティーセンター (11/6・20)
- ・リハビリ実習生 東北メディカル学院 作業療法学科 3年 1名 (11/6～12/8)

お知らせ

～冬期間の面会について～
成寿苑では、冬期間の面会制限については、昨年同様に特別な制限は行ないませんが、面会される方には、入室時に手指の消毒をお願いしておりますので、感染対策へのご協力をお願い致します。
尚、体調不良のご家族様は面会をご遠慮いただきますよう併せてお願い致します。

編集後記

平成30年がスタートしました。平成も30年が経ち、若者の代名詞“平成生まれ”もいよいよ三十路を迎えます。成寿苑のスタッフにも平成世代が増え、どんどん力を付けてきているのを感じる昨今、我々昭和世代も老け込まずに頑張らないと感じる今日この頃です。
そんな平成の時代もあと1年余り、今年が皆さんにとって、思い出に残る年となりますように願っております。

成寿会各事業所ご案内

- 〒017-0012 秋田県大館市釈迦内字狼穴79番地
社会福祉法人成寿会
- 介護老人保健施設成寿苑
 - 成寿苑指定短期入所療養介護事業所 (ショートステイ)
 - 成寿苑指定訪問リハビリテーション事業所
電話：0186-48-4975
FAX：0186-45-2115
 - 成寿苑指定通所リハビリテーション事業所 (デイケア)
電話：0186-48-3336
 - 成寿苑指定居宅介護支援事業所
電話：0186-48-4987
FAX：0186-45-2116
 - 成寿苑指定訪問介護事業所
電話：0186-57-8781
FAX：0186-48-2340

Kids terrace at seiju

- (企業主導型保育施設、病児保育)
〒017-0012 秋田県大館市釈迦内字狼穴89番地 (保育)
- 電話：0186-57-8160
 - FAX：0186-57-8227
- (病児)
- 電話：0186-57-8170
 - FAX：0186-57-8228



10月 紅葉ドライブ



山瀬ダムでの記念撮影。
天気が良くて、景色も最高でした



久吉ダムの紅葉も、負けていませんね

秋の紅葉シーズン。今年も成寿苑では、入所・通所それぞれに、紅葉見物ドライブを実施しました。

入所は、お隣り青森県平川市のたけのこの里へ、通所は山瀬ダム周辺へのドライブでしたが、どちらもなかなか行く事のない場所という事もあり、利用者の皆様からは、「きれいだなあ、とってもよかったあ」等の声が多く聞かれておりました。

そして、同行した職員もまた、近場にこんな場所があるとはと、一緒に感動してしまいました。

今度は、どこに出掛けるか、今から楽しみです！



後ろに見えるのは、糸滝という滝です。ここまで来るの結構大変でした



滝より絵になる、美人3姉妹です！

12月 クリスマス行事



お昼は、クリスマスランチバイキングでした。
みんなで食べると、より美味しくなりますね

クリスマスシーズンは、成寿苑でも数々のクリスマスに関連した行事が行われました。その中から、ユニットと、通所リハビリテーションそれぞれにおこなわれた「クリスマス会」の様子をご紹介します。

笑顔いっぱいの利用者の皆様。我々職員も、頑張った甲斐がありました。



カラオケは、やっぱりデュエットがいいですねっ！



サンタとトナカイと？記念撮影。プレゼントは何か？



Kids terrace からも、かわいいサンタさんが来てくれました



今年は、怪しげな合唱団が出現 さて、その実力は？
♪Last Christmas・・・♪

ボランティアの皆様有難うございます

K.sisters たのし琴



慰問 仙台フィルハーモニーメンバー 来苑
小川有紀子とその仲間たち
成寿苑へようこそ



仙台フィルハーモニー管弦楽団



ジュニアコーラス

この秋から冬にかけても、小・中学生から一般の各種サークルの方々、そしてめったにお目にかかれないプロの演奏家の方々まで、幅広いジャンルのボランティアの皆様が来苑し、多彩な芸を披露してくださいました。

また、利用者の方々とのふれあいの時間も多く、笑顔と歓声、笑い声一杯のひと時を過ごす事ができました。

皆様のまたのご来苑を利用者・職員一同、楽しみにしております。

北陽中学校 和太鼓



釈迦内小学校4年生 歌と踊り

ヒットオーシャンズ



すずらん・友愛歌謡サークル

医療・介護の広場

～😊いつまでも美味しくご飯を食べたいですね😊～

普段、私たちは、特に意識する事なく食べものを食べています。しかし、実際にはとても複雑なメカニズムがあり、年齢を重ねると、“はばけ”やすくなります。

メカニズムとしては、

- ① 飲食物を目でみて形・量・質を認識する。
- ② 食べものを噛み砕き、飲み込みやすい形状にまとめる。
- ③ 舌の奥へと食べものを移送し、咽頭へ送る。
- ④ 咽頭を通過して、気管に入らないようにして食道へ食べものを送り込む。
- ⑤ 食道の筋肉が、胃へと送り込む。

この一連の流れを摂食(せつしょく)と言い。年齢を重ねて、あごや喉の筋肉が弱ったり、病気で

①～⑤の流れに障害が起きる事を、摂食・嚥下(えんげ)障害と言います。

摂食・嚥下障害を予防する為には、肩や首・舌の運動や、口すぼめ運動(嚥下体操)などが効果的であるとされています。

いつまでも食事を美味しく食べる為に、今から少しずつ嚥下体操をしてみたいはかがでしょうか？

